

| 科目コード | ナンバリング | 単位数 | 学期 | 授業区分 | 科目区分 | 履修区分 | 配当学年 |
|--------|-----------------|-----|----|---|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 430019 | X-32-B-3-430019 | | | 【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース | × × × 専門 × × × | × × × 選択 × × × | × × × 3年 × × × |
| 授業科目 | 担当教員 | 2 | 前期 | | | | |
| 中小企業論 | 今井 裕紀 | | | | | | |

授業目的

この授業では、日本の経済・産業における中小企業の位置づけ、現状、課題、展望について学びます。また、中小企業経営の質向上に役立つ組織マネジメントの概念や、中小企業を支援する仕組みについて学びます。

【関連するディプロマポリシー】

健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決に取り組むことができる

各回の授業内容

| | | | |
|-----|---|------|--|
| 第1回 | 【授】 イントロダクション：中小企業とは、授業の進め方・受講上の注意点、本講義の学習内容の概要 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第9回 | 【授】 中小企業経営と組織(4)：リーダーシップ 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第2回 | 【授】 中小企業の理論モデル 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第10回 | 【授】 中小企業経営と組織(5)：ネットワーク 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第3回 | 【授】 中小企業と日本経済 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第11回 | 【授】 環境変化と中小企業：国際化、事業承継、イノベーション 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第4回 | 【授】 中小企業と産業構造 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第12回 | 【授】 中小企業金融 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第5回 | 【授】 中小企業と雇用 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第13回 | 【授】 中小企業政策 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第6回 | 【授】 中小企業経営と組織(1)：経営者と従業員の資質 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第14回 | 【授】 まとめ 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 |
| 第7回 | 【授】 中小企業経営と組織(2)：意思決定 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第15回 | |
| 第8回 | 【授】 中小企業経営と組織(3)：モチベーション 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。 | 第16回 | |

成績評価方法

「宿題・授業外レポート」(70%)については、レポート課題(10%)、期末レポート課題(60%)で評価します。

「授業態度・授業への参加」(30%)については、平常の授業への取り組み姿勢や、小課題、コメントシートなどによって評価します。小課題やコメントシートをどの程度出題するかは受講人数や授業の実施状況によります。また、授業期間短縮に伴い通常授業の実施を代替するための学習レポート課題を出題しますがその評価は「授業態度・授業への参加」に含まれます。

教科書・参考書

教科書は使用しません。ポータルサイトで資料を配布します。

参考書：後藤康雄（2014）『中小企業のマクロ・パフォーマンス：日本経済への寄与度を解明する』日本経済新聞出版社。

植田浩史ほか（2014）『中小企業・ベンチャー企業論：グローバルと地域のはざまで』有斐閣。

上野恭裕・馬場大治（2016）『経営管理論』中央経済社。

受講に当たっての留意事項

授業期間短縮に伴い、通常授業の実施を代替するための学習レポート課題を出題します。

講義内容は授業の進捗等によって順番が前後することがあります。

| | | |
|--------------------|----------------|-------------------------------------|
| 実務経験のある教員による授業科目有無 | 実務経験と授業科目との関連性 | アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施 |
| × | | × |

学習到達目標

- ・中小企業経営の現状、中小企業経営に関連する理論・制度について理解する(授業態度・授業への参加 30%、レポート 10%)
- ・中小企業経営の現状や関連する理論・制度の理解にもとづき、中小企業の経営課題と課題への対処について考察できる(期末レポート 60%)

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習